「K2」とは

「K2」は1987年に日本ポルタール、カーテン、カーテンがあり、かつアコースティック・システム・センター、ネットワーク・システムズ、ネットワーク・システムズの4社が発足した、音楽の技術革新のための協同組織です。

「K2」は、音楽を再現するための技術の開発と向上を目的に、音楽を再現するための技術の向上をめざしています。K2のメンバーは、音楽を再現するための技術の開発と向上をめざしています。

「K2」の目標は、音楽を再現するための技術の開発と向上をめざしています。K2のメンバーは、音楽を再現するための技術の開発と向上をめざしています。

「K2」の理念

「K2」とは、音楽を再現するための技術の開発と向上をめざしています。K2のメンバーは、音楽を再現するための技術の開発と向上をめざしています。

「K2」は、音楽を再現するための技術の開発と向上をめざしています。K2のメンバーは、音楽を再現するための技術の開発と向上をめざしています。

"騒音する"ではなく「元に戻す」

オリジナルの持ち物を復元

「K2」の理念

「K2」とは、音楽を再現するための技術の開発と向上をめざしています。K2のメンバーは、音楽を再現するための技術の開発と向上をめざしています。

「K2」は、音楽を再現するための技術の開発と向上をめざしています。K2のメンバーは、音楽を再現するための技術の開発と向上をめざしています。
K2テクノロジー

K2の名称由来
K2は、当社の製品の名称および製品の特徴を示すためにK2をもとにした名称です。

K2開発歴
K2の開発歴は、K2プロジェクトの立ち上げから現在までに至るまでの歴史を示しています。各年度の間に開発された製品を記載しています。

K2技術の実用例
K2技術の活用例として、さまざまなシステムが提案されています。各例は、K2技術の応用範囲を示しています。

K2の公募
K2の公募は、K2に関わるニーズや課題に対するアイデアや提案を募ることが目的です。
1. ハードの技術とソフトの感性が結びついた「イノベーション・テクノロジー」

「K2テクノロジー」開発背景

【K2のプロセスリングの者は音楽が持っている最大の意味…】

2. タイムドメイン（時間軸）での信号処理

【K2のプロセスリングの者は音楽が持っている最大の意味…】
音響機器におけるK2

音響機器で使用されているK2テクノロジーには、デジタル信号の伝送技術である「高品位伝送技術」と、デジタル信号そのものを伝送する「高品位伝送技術」の2つがあります。

### 高品位伝送技術

- 高品位伝送技術
  - 僅かに劣化したデジタル信号を改善

### 高品位信号

- 下位信号を元に、上位フォーマットの信号に収束
- 上位フォーマット信号を、下位フォーマット信号に変換する

K2インターフェース

K2インターフェースは、K2信号の変質をさせない、更に進化させた伝送技術です。デジタルデータの伝送がより高品位に改善され、音質の高音質でデジタル機器の優位性をより一層発揮する一方、伝音と音質の向上がより一層期待されることがよりはるかに期待されます。K2インターフェースは、より一層進化させ、高音質で伝送する技術です。
音響機器における「K2」 K2HDプロセッシング

オリジナルを知っているからこそ正確に収録

K2HDのプロセッシングは、K2の音質を最もよく引き出します。K2HDプロセッシングは、音を忠实に再現することを目的にしました。デジタルオーディオの音質を向上させるための高度な技術です。音を忠実に再現するためには、フェイクオーディオやフィルターによる変更を一切避け、オリジナルの音を忠実に再現するための基盤的な技術を用います。

高音領域の低音域補完イメージ

黒いボックスに示すのは、K2HDプロセッシングの効果を示しています。高音域の音が、低音域の音を補完し、より自然な音を再現できるようになっています。

黒い箱を箱に示すのは、K2HDプロセッシングの効果を示しています。高音域の音が、低音域の音を補完し、より自然な音を再現できるようになっています。

黒い箱を箱に示すのは、K2HDプロセッシングの効果を示しています。高音域の音が、低音域の音を補完し、より自然な音を再現できるようになっています。

黒い箱を箱に示すのは、K2HDプロセッシングの効果を示しています。高音域の音が、低音域の音を補完し、より自然な音を再現できるようになっています。

黒い箱を箱に示すのは、K2HDプロセッシングの効果を示しています。高音域の音が、低音域の音を補完し、より自然な音を再現できるようになっています。

黒い箱を箱に示すのは、K2HDプロセッシングの効果を示しています。高音域の音が、低音域の音を補完し、より自然な音を再現できるようになっています。

黒い箱を箱に示すのは、K2HDプロセッシングの効果を示しています。高音域の音が、低音域の音を補完し、より自然な音を再現できるようになっています。

黒い箱を箱に示すのは、K2HDプロセッシングの効果を示しています。高音域の音が、低音域の音を補完し、より自然な音を再現できるようになっています。

黒い箱を箱に示すのは、K2HDプロセッシングの効果を示しています。高音域の音が、低音域の音を補完し、より自然な音を再現できるようになっています。

黒い箱を箱に示すのは、K2HDプロセッシングの効果を示しています。高音域の音が、低音域の音を補完し、より自然な音を再現できるようになっています。

黒い箱を箱に示すのは、K2HDプロセッシングの効果を示しています。高音域の音が、低音域の音を補完し、より自然な音を再現できるようになっています。

黒い箱を箱に示すのは、K2HDプロセッシングの効果を示しています。高音域の音が、低音域の音を補完し、より自然な音を再現できるようになっています。

黒い箱を箱に示すのは、K2HDプロセッシングの効果を示しています。高音域の音が、低音域の音を補完し、より自然な音を再現できるようになっています。

黒い箱を箱に示すのは、K2HDプロセッシングの効果を示しています。高音域の音が、低音域の音を補完し、より自然な音を再現できるようになっています。

黒い箱を箱に示すのは、K2HDプロセッシングの効果を示しています。高音域の音が、低音域の音を補完し、より自然な音を再現できるようになっています。

黒い箱を箱に示すのは、K2HDプロセッシングの効果を示しています。高音域の音が、低音域の音を補完し、より自然な音を再現できるようになっています。

黒い箱を箱に示すのは、K2HDプロセッシングの効果を示しています。高音域の音が、低音域の音を補完し、より自然な音を再現できるようになっている。
音楽コンテンツ制作におけるK2

K2HDコーディング

K2HD PROマスタリング

K2HDコーディング

高音質化技術（符号化技術）
CODING K2HDコーディング

アプリケーション開発において、頻繁に多くのデータを処理を行っているシステムを用いたコーディング技術に、特に以下のK2HDコーディング技術を適用しています。

1. ディジタルデータの圧縮

2. 高精度の信号処理

3. 高品質な音声の再生

COコードリング技術は、K2HDコーディング技術を用いることで、優れた音質を実現するのを可能にします。

また、COコードリング技術は、K2HDコーディング技術を応用することで、より高品質な音質を実現可能です。

K2HD PROマスタリング

高次元マスタリングシステム
K2HD PRO MAスタリング

写真

ビクター・スタジオ
ワイヤレスでも
原音に忠実なハイレゾ相当の高音質を。

[K2テクノロジー]をBluetooth®無線技術に合わせて最適化
高音質の音のリプロデュースを実現し、2Mbit/s音楽を高音質でK2テクノロジーで解録します。Bluetooth®の音声解録は「ノイズ」「雑音」を動的に32/44.1kHz MQAを含む全方位で保証し、ハイレゾを実現します。K2テクノロジーは、そのソリッドな高音質の音楽解録により、K2テクノロジーを実現するため、各コーデックに含まれる遺伝的な「ノイズ」や「雑音」を大幅に考慮し、ハイレゾがオリジナルの音をより忠実に再現する

Bluetooth®無線技術に最適化した波形補正処理で
広がりのある豊かな音を再現
Bluetooth®無線技術に合わせた波形補正処理により、送信側の波形を正確に伝えることが可能で、音楽の口コクが実現が達成されている。結果、高音質を実現することができ、音楽をより忠実に再現する

[K2テクノロジー]の主な特徴
- 高音質の音楽を実現するため、K2テクノロジーを実現するため、各コーデックに含まれる遺伝的な「ノイズ」や「雑音」を大幅に考慮し、ハイレゾがオリジナルの音をより忠実に再現する

[K2テクノロジー]の主な製品例
- 製品名: KX-CT900
  - 内容: K2テクノロジーをカスタマイズしたオーディオプレーヤー

[K2テクノロジー]の製品の特長
- K2テクノロジーをカスタマイズしたオーディオプレーヤー

Bluetooth®無線技術とK2テクノロジーの対応
- Bluetooth®の音声解録は「ノイズ」「雑音」を動的に32/44.1kHz MQAを含む全方位で保証し、ハイレゾを実現します。K2テクノロジーは、そのソリッドな高音質の音楽解録により、K2テクノロジーを実現するため、各コーデックに含まれる遺伝的な「ノイズ」や「雑音」を大幅に考慮し、ハイレゾがオリジナルの音をより忠実に再現する

Bluetooth®無線技術に最適化した波形補正処理で
広がりのある豊かな音を再現
Bluetooth®無線技術に合わせた波形補正処理により、送信側の波形を正確に伝えることが可能で、音楽の口コクが実現が達成されている。結果、高音質を実現することができ、音楽をより忠実に再現する

[K2テクノロジー]の主な製品例
- 製品名: KX-CT900
  - 内容: K2テクノロジーをカスタマイズしたオーディオプレーヤー

[K2テクノロジー]の製品の特長
- K2テクノロジーをカスタマイズしたオーディオプレーヤー

Bluetooth®無線技術とK2テクノロジーの対応
- Bluetooth®の音声解録は「ノイズ」「雑音」を動的に32/44.1kHz MQAを含む全方位で保証し、ハイレゾを実現します。K2テクノロジーは、そのソリッドな高音質の音楽解録により、K2テクノロジーを実現するため、各コーデックに含まれる遺伝的な「ノイズ」や「雑音」を大幅に考慮し、ハイレゾがオリジナルの音をより忠実に再現する